



□■□ 事故防止メルマガ「Think」

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

- 1. 7月後半の管理ごよみ
- 2. 事故ゼロへのアプローチ—道路の死角を意識しよう
- 3. 交通事故と企業の責任（7）
- 4. 今日の朝礼話題
- 5. おすすめ事故防止資料のご案内



☆☆☆*.....*.....*7月後半の管理ごよみ*.....*.....*☆☆☆

◆20日（土）

—勤労青少年の日

◆23日（火）

—大暑

◆7月下旬

—平成25年度全国労働衛生週間のスローガン・実施要綱の発表（厚生労働省）

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2013/06/10/kongetsu-untankanri13-7/>

■事故ゼロへのアプローチ —————

『道路の死角を意識しよう』

前回、前々回に引き続き、「死角の危険」についての特集です。

今回は道路形状により発生する死角と、そこからの飛出しなどの危険を予測し、事故を防止する対策を考えてみましょう。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2013/06/28/jikozero-shikaku3/>

■交通事故と企業の責任（7） —————

今回は、タクシーの後部座席に乗っていた他社タクシーの運転者が開けたドアに自転車が衝突した事故について、双方のタクシー会社の責任を認めた事例でした。

今回は、運転者が起こした居眠り運転事故につき、会社代表者の「代理監督責任」を認めた事例を紹介します。

『過労運転事故について、会社代表者にも損害賠償責任を認定』

運送会社に勤務するAは、タンクローリー車を運転して高速道路を走行中に、まぶたを開けていることも困難なほどの睡魔に襲われて居眠り運転をし、前方で渋滞のために停止していた車列に追突、玉突き事故となり3名が死亡、6名が重軽傷を負うという事故を発生させました。

死亡した運転者の遺族Bは、運転者AやAの会社だけでなく、会社の代表者

であるCに対しても「代理監督責任」を主張して、損害賠償を請求しました。
ちなみに、この事故の刑事処分は、次のようになっています。

- ・運転者Aについて……懲役4年6か月の実刑判決で服役中
- ・会社について……罰金60万円
- ・代表者Cについて……懲役1年2か月の実刑判決

これに対して、被告らはCの「代理監督責任」について、「日常的な配車、運行業務を行う運行管理者ではないし（他に統括運行管理者がいた）、運転者に対して直接指揮監督をしたことは一度もない」などと主張しましたが、裁判所は次のように述べて、Cの「代理監督責任」について認め、連帯して約5,468万円の損害賠償を命じました。

「会社の事業所は、Cも執務している1か所のみで、運転者を中心にする従業員もさほど多くはないことや、統括運行管理者などを介して運転者の配車を指示したり、個々の運転者に直接声かけをしていた」

「監督官庁から運転者に対する拘束時間や労使協定違反等に対する是正勧告や警告を受け、運転者の加重労働状態を解消する対策を取るよう求められ、運転者の増員を図ったり、運転者の労働時間、休憩時間等について対策を採るなどしていたこと」

「以上に照らせば、Cは代表取締役として、一般的業務執行権限を有するのみならず、運転者の労働状況等について、指導・監督を担当することが求められる立場にあり、かつこれを担当していたものと認められる。そうすると、Cは民法715条2項の代理監督者にあたる事が明らかである」

「本件事故は、Cや会社の採った加重労働解消の対策が不十分であったため、Aが長時間の加重労働状態により眠気を催したため、発生したものと認められる。そうすると、Cが運転者の指導・監督について、相当の注意を行っていたとも認められない」

（大阪地裁 平成22年5月26日判決）

■今日の朝礼話題

『何時間走行したら休憩をとりますか？』

皆さんは、ドライブ旅行などで長時間の運転をするとき、何時間走行したら休憩をとりますか？

自家用自動車のドライバーに決まりはありませんが、トラックやバスなどのプロドライバーは、国土交通省の指導により休憩すべき時間が定められていますから、参考になります。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2013/07/01/tw-rest-time/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にさせていただける「今日の朝礼話題」を毎日更新しています。

■おすすめ事故防止資料のご案内

●教育用冊子

『フォークリフトオペレーターのための安全運転読本』

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷
※価格 147円（消費税込・送料実費）

フォークリフト乗車中に発生した事故事例を6場面取り上げ、それぞれの事故原因の分析、オペレーターが陥りやすい落とし穴、危険回避のポイントをイラストと写真を中心に解説しています。

資格取得後のフォークリフトオペレーター教育に最適です。

【↓詳しくはこちら】

<http://goo.gl/RzVfs>

+.....+

●教育用冊子

『軽く考えていませんか？自転車事故！』

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 147円（消費税込・送料実費）

本書は、自転車と自動車との代表的な事故事例を6つ取り上げており、事例ごとにドライバー、自転車利用者双方にどのような過失があったかを考え、どのような不安全行動が事故に結びついたかを理解することができる、ドライバー、自転車利用者双方の教育に活用できる教育用教材です。

【↓詳しくはこちら】

<http://goo.gl/FVJ2S>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（平成25年7月1日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901
TEL 06-6809-1989／FAX 06-6809-1984
Eメール mail@think-sp.com
URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■